

かんばらせいぶっこ

2019年度

2019年度の蒲原西部こども園の子ども達が楽しんでいる遊びを紹介します。

『しいのみ いっぱい』

こども園と隣接している関口神社には椎の実やまきの実がたくさん落ちています。小さい子も大きい子も集めた実で、お店屋さんごっこをしたり、素敵な作品を作ったりしています。右の写真は神社で乳児さんも一緒にドングリ拾いをしている子どもたちの姿です。



『出前授業』（12月6日）

蒲原西小学校の保健室の先生が子ども達に手洗いとうがいの大切さについて話に来てくれました。

学校の先生のお話ということで、子ども達もいつになく真剣に話を聞いたり、部屋に戻ると教えてもらったことを実践する姿がありました。

『火おこし したい』

(12月25日、1月15日)

4歳児うめ組さんは、火おこしに興味を持ち、焼き芋の時に挑戦しましたが、失敗。そこで、地域のNPO法人の方に「綿に油を付けるといいよ」「火種が出来たら細かくちぎった牛乳パックにつけると火がつくよ」と教えてもらい、どんどん焼きの時に再挑戦。結果はうまくいきませんでした。地域の専門家の方の協力を得て、みんなで火おこしの経験が出来たことが満足感につながったようです。

